

オンライン国際交流 2022／チェコ共和国
多文化公共圏フォーラム第6～8、16回
尾形祐美「南チェコでことばについて考える」
松井貴子「多文化公共圏実践演習(グローバル)」



**Center for the
Multicultural
Public
Sphere**

Working Paper 2023 No. 4-6

2022年度 宇都宮大学 多文化公共圏フォーラム 第6～16回 国際学部主催オンライン国際交流2022/チェコ共和国

チェコ在住の尾形祐美氏、パヴェル・ヤンシュタ氏を講師に迎え、日本語（尾形氏）と英語（ヤンシュタ氏）で、講義とワークショップを行います。（質疑応答は日本語可）各回とも参加費無料、単発受講可です。国際キャリア教育科目「多文化公共圏実践演習（グローバル）」「多文化公共圏実践演習（グローバル）」の公開授業です。



講師プロフィール

尾形祐美：絵とことばの作家。チェコでチェコ人の句会を主宰。

チェコ語を専攻、チェコの映画を研究したあと、銅版画を始める。東京、長野、プラハ、山梨、チェスケーブデヨヴィツェなどで絵とことばの個展を開催。絵本など、絵とことばの作家として活動。チェコ人の夫とともに、チェコ人の俳句の会「月見草」（PUPALKA プパルカ）を主催し、チェコの小学生から大人までを対象に、俳句のワークショップを行う。

ホームページ <http://www.hiromi.cz>

パヴェル・ヤンシュタ：旅行家、地方議員、市民文化オーガナイザー

プラハ、ドレスデン、ミュンヘンで政治学、国際関係学を学ぶ。学生時代から長年、修辞学と創作のクラスに通う。2010年から2014年まで人口7千人の町、ヴォドニャニで副町長を務める。現在、町の協議会の会員として12年目を迎える。ヴォドニャニにて定期的にペチャクチャナイトを主催。（www.pechakucha.com/cities/vodnany）旅行家として世界各地を徒歩やヒッチハイクで旅行、巡礼した。その体験をもとにした展示、講演会を日本やチェコで開催。芭蕉「おくのほそ道」を日本巡礼中に読み、俳句を始める。



尾形氏&ヤンシュタ氏



ヴォドニャニの紋章

<問い合わせ・申し込み>

国際学部附属多文化公共圏センター

028-649-5228（平日 10-16時）

tabunka-c@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp



申し込みは左記のQRコードから
お願いいたします。

2022年度 宇都宮大学 多文化公共圏フォーラム 第6～16回 国際学部主催オンライン国際交流2022/チェコ共和国

尾形祐美「南チェコでことばについて考える」		
10月14日 (第6回)	16:00～17:30	チェコと日本で季節感について俳句を通して気づくこと ・次回のゲスト、チェコ俳人の俳句を紹介、質問募集
10月21日 (第7回)	16:00～17:30	チェコの句会月見草からチェコ俳人のゲストを招いて対話 日本の学生から質問、チェコ俳人から日本人学生への質問など (英語、日本語も可)
10月28日 (第8回)	16:00～17:30	「いつもそこにあるもの」について、作品作りにおいて
1月27日 (第16回)	14:20～17:30	句会月見草 in 宇都宮大学：チェコの俳人との合同句会

パベル・ヤンシュタ「Living (in) World」(生き生きとした世界/世界に生きる)		
11月25日 (第9回)	16:00～17:30	Living (in) Town 街で生きること/ 生き生きとした街について考え、具体的に何から始めたか
12月2日 (第10回)	16:00～17:30	Map of emotions of the town「街の場所によって感じる感情を示した地図」を子供から大人まで市民全体を巻き込んで、どのようにして作成したか
12月9日 (第11回)	16:00～17:30	Glocal Architecture グローカルな建築：地元の人も外からの人も巻き込んだ街の改善を目指した建築プロジェクトについて
12月16日 (第12回)	16:00～17:30	グローカルな市民参画：街に影響を及ぼす工業施設の建築などに対する市民投票の例など、どのように市民の声を反映していくか
12月23日 (第13回)	16:00～17:30	Local changes with global impact ローカルな変化が国際的なインパクトに：地元市民のために進めたプロジェクトが、長い目で見ると国際的に評価されたり、影響を与える例
1月6日 (第14回)	16:00～17:30	Map of emotions of Utsunomiya University 共同で宇都宮大学の「Map of emotions」を作り、その結果について自由に話し合う
1月20日 (第15回)	16:00～17:30	Living (in) University 宇都宮大学の「Map of emotions」を元に、大学構内の改善点について自由に話し合い、数名のグループで実際に仮想プロジェクトを時間内に組み立ててみる



フォーラム企画担当

松井貴子 (国際学部教授/多文化公共圏センター員)
「多文化公共圏実践演習 (グローバル/グローカル)」担当

本フォーラムは、国際学部ミッション達成支援経費の助成を受けて開催されます。

多文化公共圏実践演習（グローバル／グローカル）報告

20230124 FD 研究会

松井貴子

グローバル

尾形祐美「南チェコでことばについて考える」

講義日本語／履修登録 32+聴講 1

チェコでの俳句活動（月見草句会主催）

講義：チェコと日本の季節感

日本語のオノマトペとチェコ語

チェコに暮らす日本人としての感覚の変化（異文化→多文化）

実践：チェコ人俳人との対話

チェコ人俳人との句会

成果：講師が具現する多文化感覚を共有

俳句に対する偏見の払拭（チェコで日本の俳句が受容されている）

グローカル

パヴェル・ヤンシュタ「Living (in) World」(生き生きとした世界／世界に生きる)

講義言語英語（通訳あり）／履修登録 21+聴講 2

10年にわたる町（南チェコ・ヴォドニャニ）の改善活動と旅

講義：love, hope, faith の旅

徒歩やヒッチハイクで観光地ではない所を旅して、現地の人と交流する

カードにメッセージを書いてもらい、写真を撮る

チェコから、イスラエル、シリア、中国へ、日本では広島から長崎へ

↓

町の map of emotion に基づく、改善計画、実施

（町はずれの池を遊べるプールに、さびれた文化会館にイベントで人を集める）

実践：大学の map of emotion を作る

o Here I'm afraid / o Here I experience love / o Here it is ugly / o This is where we meet / o This is where it's boring / o Here I am when I'm free

それぞれを感じる場所をマークする→他の学生と共有→改善案を考える、共有

成果：map of emotion という新しいとらえ方を知る

大学の環境を見直し、改善につながるアイデア

（よくないところの改善だけでなく、よいところを、よりよくする）

2023年度のグローバルB（尾形氏+ヤンシュタ氏）／前回フォーラムに

West meets East / 西洋が東洋を見る眼、伝統的東洋への敬意、憧憬

俳句と旅から見る東西の共通点と相違点

チェコ俳人との対話、句会実践

スピノフ・イベント計画

map of emotion と旅の展示、ワークショップ、ミニレクチャー
(1月に計画していた対面授業の代わり→授業成果公開)

3月22日(水)～24日(金) 9:00～16:00
グローバルコモンズ+ (4号館B棟1階)

Glocal exhibition:

Wandering the world & Map of emotions of Utsunomiya University

グローバル展

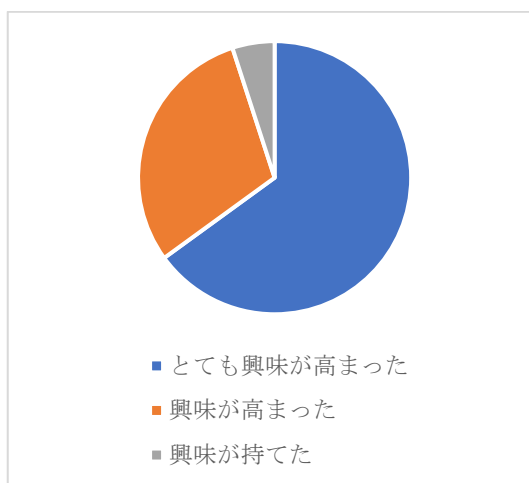
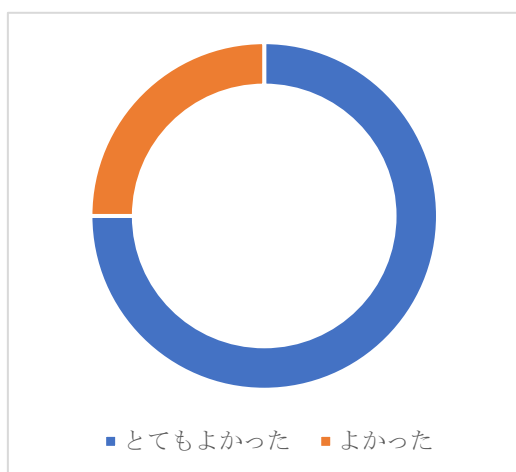
世界巡礼の旅と宇都宮大学の感情地図展

- ① パヴェル・ヤンシュタ氏の旅の展示
来場者と love, hope, faith のカード交流
- ① 学生たちによる宇都宮大学の map of emotion の展示
来場者による map of emotion 作成
- ② 上記に関連するミニレクチャー (30分×3回)

チェコと日本で季節感について俳句を通して気づくこと

今日のフォーラムはいかがでしたか？

今日のテーマについて



今日のフォーラムのご感想をお願いいたします。

- ・季節感はある程度共有できていても、文化的背景や習慣の違いによって対象物の捉え方が異なるということが印象に残った。
- ・同じ季語で作られたチェコ人の方の俳句と、日本人の俳句を合わせてご紹介くださった点が大変興味深かったです。
- ・日本と他国の気候や四季の感覚の違いを俳句に活かすという点が印象に残った。
- ・チェコと日本の季語の感じ方の違いや、日本人とチェコ人が共通して感じられる季語などを学べてとてもおもしろかったです。木の芽、夏めくなど、知らなかった季語もありましたが、説明を聞くとその季語の持つ意味と雰囲気を感じることができ、またチェコの方がその季語で作った俳句も楽しむことができ、よかったです。
- ・受講前は日本とチェコということで接点がわからなかったが、前回や今日の講義で緯度が北海道と近い点、季節に想いをはせる点が一緒であることを感じられて面白かった。チェコの句会で、日本で使われている季語を用いる際に、その季語の説明をしてもしなくとも、その季語に対応する季節感をしっかり感じ取れるような句を多くの人が作っていた、という点において、季節が人と人をつなぐのだなと感じた。
- ・チェコと日本が文化的相違はありつつも季節感が似ているという点で、俳句に共通点や日本人とは違う捉え方が見える部分が興味深かった。
- ・チェコと日本の俳句を通して季節感について学べてよかった。
- ・俳句の音などではなく「季語」に着目して考えてみるということが興味深かったです。また、日本とチェコが季節感に類似性がみられることは初めて知りました。四季があるという環境は同じでもの日本とチェコそれぞれの俳句にはそれぞれの文化の特徴が色濃く反

映されていたのも面白かったです。

- ・チェコでの句会で、日本の季語が使える理由、使うまでの経緯がよく分かりました。
- ・チェコと日本に共通する季語があっても、捉え方に違いが生じるという点がとても興味深かった。
- ・季語について、チェコと日本で共有できるものと難しかったものに分けて紹介いただいた。自分の感じる四季を見つめ直す機会になった。
- ・決して近い国ではないチェコと日本で共有することの出来る季語が思っていた以上に多いことに驚いた。
- ・俳句についてチェコの視点から日本の季語なども考え非常に興味深かった。
- ・俳句に馴染みがなかったが、ひよんなきっかけから関心を持ち始めるのはなんだろうと自問自答した。
- ・季節感の違いや季語の捉え方の違いを理解できました。
- ・前回のオンデマンド資料より、より深くチェコの俳句について知ることができたように感じます。
- ・チェコの季節感の雰囲気を感じる事ができた
- ・チェコにおける季節感ついて知れて面白かったです。

講師へのメッセージをお願いいたします。

- ・春の夢、夏めく、風薫るなど、今日の講義で紹介のあった季語が使われている俳句を詠んで、チェコの人と日本人の季節感の感じ方の違いについて考えてみたいと思った。
- ・チェコからオンラインのご講義、誠にありがとうございました。チェコ人、日本人、ハワイ在住の日系人それぞれの文化的背景に基づいた「季節感」に触れることができ、大変面白かったです。次回のチェコ人の方々との対話のワークショップも楽しみにしております。
- ・ご講義ありがとうございます。俳句の作成は中学校以来なので楽しみにしています。チェコのこと、またチェコで行われる俳句会のことについて知る機会があまりないので、面白かったです。ありがとうございました。
- ・私は国際学部にも所属していて、多文化共生について勉強をしていますが、尾形さんは肌で異文化を感じ感動しているようでとてもうらやましく思います。これからもその状況や学びを知っていきたいです。よろしくお祈いします。
- ・これまで、俳句にはあまり関わってきませんでした。これからは少し読んでみたいなと思えました。本日はありがとうございました。次回のチェコの方との対話が楽しみです。個人的にチェコに関心があるので毎回講義を楽しみにしております。
- ・同じ季語でも連想される情景が日本とチェコで異なるということが興味深かった。季語に着目することでより日本とチェコの文化的な特徴を学ぶことが出来た気がします。貴重なご講演ありがとうございました。
- ・授業で楽器を聞くことはもう滅多にないので、新鮮で面白いです。本日もありがとうございました。
- ・本日もありがとうございます。

・講義ありがとうございました。自分の知らないうちに四季の感覚が身についていたことに気がつき、その事によってまたあらたな季節感が生まれそうだと感じます。来週も宜しくお願い致します。

・毎回興味深いテーマで講義をしてくださりありがとうございます。これからも楽しみにさせていただきます。

・今回もまた新しい学びを頂けて、幸いです。俳句には多様性があるということを改めて感じさせられました。

・ありがとうございました。

・見やすいスライドと興味をわく内容で楽しく聞くことが出来ました。

・貴重なお話ありがとうございました。

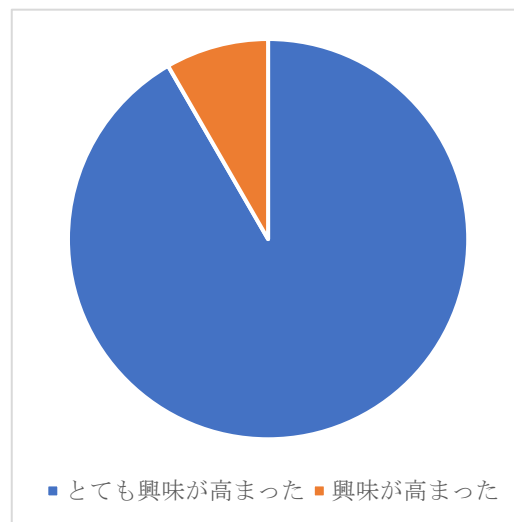
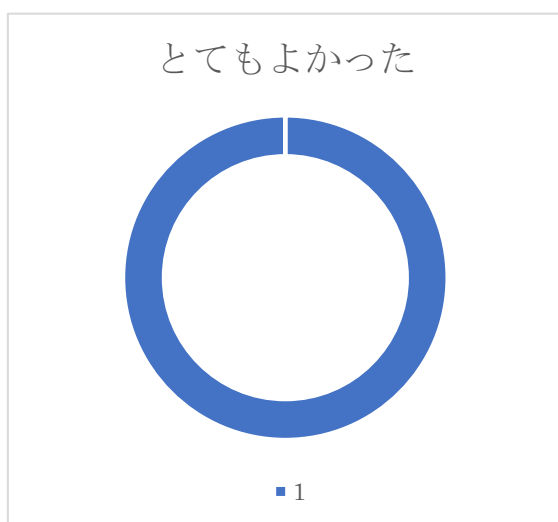
・興味深い講義ありがとうございました。

・ご講義いただきありがとうございました。

チェコの句会月見草から、チェコ俳人のゲストを招いて対話

今日のフォーラムはいかがでしたか？

今日のテーマについて



今日のフォーラムのご感想をお願いいたします。

- ・他の人の書いた詩を見て、こんな表現があるんだと学びになりましたし、チェコの人たちと実際に zoom 上で対面することが出来てとても嬉しかったです。
- ・表現を共有するというのは、zoom で可能なのだと思った。リモートというミートイングや講義だが、表現の共有はまた全く違うものだった。
- ・俳句を作ったときの心情を聞くことができ、対象物に対する印象の違いなどがわかり興味深かった。
- ・たくさんに俳句に出会いその意味をすることができ光栄です
- ・俳人の方々がとても楽しそうに話している姿が印象的でした。自分はなかなか質問や感想を思いつかずに発言できませんでしたが、また次回は積極的に交流したいと思います。
- ・自分が俳句から感じていたものとは違う場面を想像して書かれていた俳句もあって、その背景を聞くことがとても面白かったです。
- ・チェコの方が作った俳句を通し、国境を越えての交流が出来てとても楽しい時間でした。ありがとうございます。
- ・日本とチェコの似ている点と、一見似ているように見えて違う点を俳句の作者から直接聞くことができとても楽しかった。
- ・今までチェコ人作の句という情報しかわからなかったが、作者の方たちを実際に見て声を聞くことができ、とても近くに感じた。
- ・俳人の考えを聞けることは今までなかったのでとてもいい経験をさせていただきました。質問を乗せるのを忘れてしまったことをとても悔やんでいます。

- ・句会の和やかな雰囲気伝わってきて楽しく聞くことが出来た。
- ・チェコの方々とはオンラインでつながることが出来てよかったです。楽しい授業でした。

講師へのメッセージをお願いいたします。

・今日の講義では、句会ってこんな感じでやるのかなというのを少しだけ味わえた感じがして非常に楽しかったです。

一月には本格的に句会を行うというお話だったので、楽しみにしています。ありがとうございました。

・とても楽しかったです。

・チェコの方が学生たちが俳句を訳すときに、ポジティブな意味に変えて、訳していると述べていたことが印象に残った。

・本日も生徒が書いた俳句を一つ一つ丁寧に読んで説明をくださりありがとうございます。とても興味深かったです。

・遠く離れたチェコの方々とは交流できてとても貴重な時間となりました。廃人の方々の解説や学生の俳句を聴いて、もっと素敵な俳句を詠みたいと感じました。

・実際にお会いする機会があればいいのに、と思うほど、今回みなさんの考え方・感じ方が分かりました。このように人と出会える機会をつくってくださって、ありがとうございます。

・翻訳が大変だったかと存じますが、分かりやすく通訳して頂いたおかげで、俳句の作者の意図や彼らが見ていた情景を共有することが出来ました。和やかな雰囲気、皆様がいつも素敵な空間で句会をなさっていることがよく伝わりました。ありがとうございました。

・俳句の作者さんからお話を聞くことができ、よりチェコの文化についての理解が深まりました。貴重な機会をありがとうございました。

・これからもよろしくお祈りします。

・また1月に開かれる句会を楽しみにしております。次こそは俳人に質問したいと思いません。

・つくった俳句や質問を丁寧に訳して下さりありがとうございました。

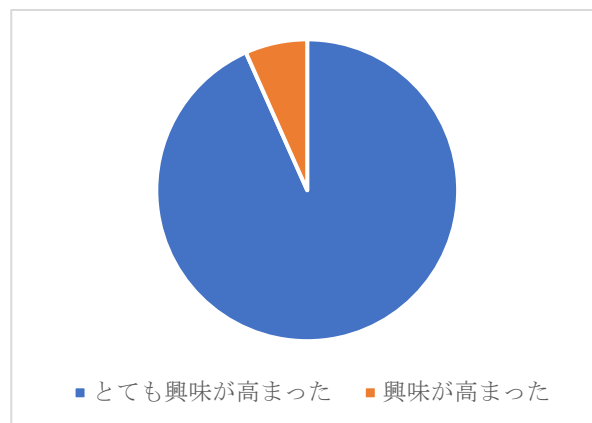
・様々な学生の俳句を詠んで、このような読み取り方もあるのだというふうな新たな発見が沢山あった授業でした。本日も興味深い授業をありがとうございました。

「いつもそこにあるもの」について、作品作りにおいて

今日のフォーラムはいかがでしたか？



今日のテーマについて



今日のフォーラムのご感想をお願いいたします。

- ・とても想像力に富んだ素敵な絵をご披露頂き、ありがとうございました。
- ・日本や地元の良いところばかりではなく、何気ない日常の大切さを実感した。
- ・自分にとっての"いつもそこにあるもの"を考えるきっかけになった。
- ・日常の当たり前から探す「日本らしさ」こそ、真の日本文化なのかなと改めて感じました。
- ・絵や銅版画をじっくり見る機会があって嬉しかった。
- ・チェコに住んでから日本を再発見したという点が印象深かった。
- ・自分の地元にあって宇都宮にないものをゆっくり深く考える機会はなかったのでとてもいい機会になりました。改めて一つ一つの都道府県に素晴らしいものがあるということを実感させられました。
- ・貴重な経験になりました。
- ・アートの作家の解説を聞きながら作品を鑑賞できることはなかなかない機会なのでとてもいい経験になりました。
- ・自分の”いつもそこにあるもの”の大切さを実感した授業でした。
- ・自分にとって「いつもそこにあるもの」を考える良い機会になりました。
- ・自分の当たり前を別な所に行って実感することは体験したことがあるのでとても共感しながらお話を聞くことができました。
- ・いつもそこにあるものについて考えることができた。
- ・本日も貴重なお話ありがとうございました。
- ・[今ここにあるもの]、当たり前のように自分のことを支えている存在や風景について考えさせられた。地元である島根県の風景や家族・友達との思い出を胸に刻んでこれからの生活を頑張りたいと思った。

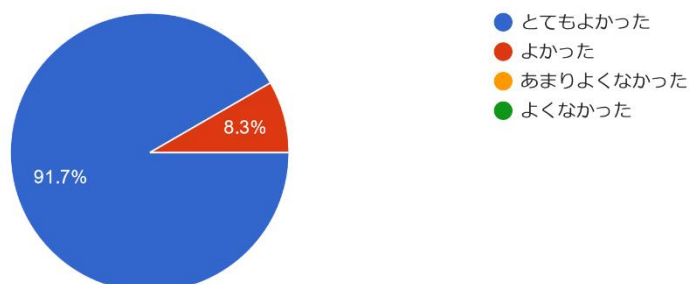
講師へのメッセージをお願いいたします。

- ・絵により色彩があるものと、一色で描かれているものがありました。何か意味があるのでしょうか。
- ・地元を思い出し懐かしいような、寂しいような気持ちになりました。ご講義ありがとうございました。
- ・俳句や歌舞伎、茶道、華道のような専門的なことをしていなくても、日本人は日本人的な感性を持っているということに共感しました。
- ・毎回とても楽しいご講義をありがとうございます。版画一つ一つ、細部までとても丁寧で素敵な魅力を感じました。
- ・"私も銅版画が好きです。ブラジルの方と縁があるとおっしゃいましたが、絵の関係でしょうか。娘がブラジル人の先生から絵を習っていた時、尾形さんのような細やかな手法で描くよう勧められたので、偶然かと思いますが、少し気になりました。"
- ・ご講義と共に素敵な作品を見ることができておしゃれな個展にいたようでした。ありがとうございました。
- ・今日も興味深いお話をありがとうございます。いつも新しい発見があり、授業を受けることがとても楽しいです。来週も楽しみにしています。
- ・チェコでの体験を織り交ぜながら「いつもそこにあるもの」について考察することが出来た。
- ・様々な場面からチェコや日本の文化をくみ取って作品に反映しているということに興味深く思いました。ありがとうございました。
- ・一般に言われる日本的なものでなくとも、個人の中にある”いつもそこにあるもの”が日本的なものであるという点に大変感心いたしました。本日もご講義してくださりありがとうございました。
- ・水（川や滝）のあり方に違いがあるなんて、考えたこともなかったので、面白かったです。
- ・私たちがそれぞれ持っている日本文化を大切にしていこうと思いました。
- ・興味深い内容で面白かったです。
- ・家族の大切さを実感するきっかけとなりました。ありがとうございます。

11月4日多文化公共圏実践演習（グローバル）日本のオノマトペについてチェコで考える

1. 今日のフォーラムはいかがでしたか？

12件の回答

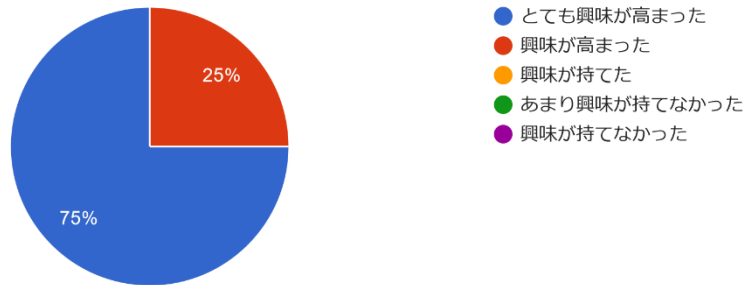


2. 今日のフォーラムのご感想をお願いいたします。

- ・絵本を通して日本のオノマトペを知ってもらう活動が興味深かった。
- ・オノマトペは不思議なものだと実感しました。
- ・オノマトペの感覚について、日本とチェコの感覚の違いについてよく理解することが出来ました。
- ・1時間分はオンデマンド、残りの30分はオンタイムという方式はとても良いと思いました。オンデマンドの方は何度も見れて、頭の中を整理できるので、疑問点なども浮かびやすく、それらの質問をオンラインのときに聞くことができるからです。
- ・日本のオノマトペには音だけではなく、物の様子も表すものが多いというのが興味深かった。
- ・日本社会で生きていく上で、これまでオノマトペに対してあまり良い印象を持っていなかったということもあったが、この授業を受けて日本に豊富なオノマトペに魅力を感じるようになった。
- ・日本語のオノマトペをチェコ語で表現する難しさを感じ、日本語特有の表現が多くあることに面白さを感じました。
- ・普段使っているオノマトペには日本人特有の表現や感性が含まれていることがわかりとても興味深かった。聞いた音をオノマトペで表現する文化がないチェコの方々に、オノマトペを使って俳句を作るという経験をしてもらうことは、新たな感性を感じる良い機会であり、とても素敵なことだと感じた。
- ・他の学生さんからの質問を通して、自分の知識をさらに深められてよかったです。
- ・いつも通り楽しかった。
- ・絵本の作者やワークショップの主催者にその意図をお聞きする機会は、貴重であったのでとてもいい経験になりました。
- ・オンデマンドでも実際に見せてくださいましたが、絵本の表紙と仕掛けがとても素敵でした。

3. 今日のテーマについて

12件の回答



4. 講師へのメッセージをお願いいたします。

- ・丁寧なご回答ありがとうございました。
- ・チェコ語に愛着が湧いてきました。週一の癒やしの時間です。
- ・ご講義ありがとうございます。毎回新しい発見を得ることが出来て貴重な経験になります。
- ・絵本作りやワークショップなど、尾形先生のお仕事の話はとても面白いです。
- ・日本語から他の言葉に訳された漫画を読みたいと思った。
- ・質疑応答の時間の最後の方で質問が思いついて質問することができず、少し心残りがありますが、オノマトペの魅力を知る機会を与えてくださりありがとうございました。
- ・貴重な講義をありがとうございます。普段、オノマトペを無意識に多用していますが、外国語で表現するとなると、上手く当てはまるものがなく、新たな言葉の発見になり、面白いと感じました。
- ・いつも素敵なお講演ありがとうございます。
- ・オノマトペについて考える機会は今までほとんどなかったので、非常に興味深い授業でした。また、チェコでのオノマトペを知ってもらう活動を通して、日本語の表現力の高さにも改めて気づくことができました。
- ・俳句がなんとなく分かってきました。
- ・絵本に関心があるため本日の授業はとても参考になりました。貴重なお話をありがとうございました。
- ・オノマトペに対する感覚について考えたことはなく、とても新鮮な体験でした。

C-learning 中間アンケート

授業内容に関する提案

- 今のままで大丈夫だと思います。
- 多岐にわたる内容で良いと思います。

授業方法に関する提案

- 今のままで良いと思います。
- 今のままで大丈夫だと思います。

教材に関する提案

- 今のままで大丈夫だと思います。
- とてもわかりやすいスライド資料で適切なものだと思います。

授業の進捗に関する提案

- 句作は難しいので、このくらい時間をとってもらえるとよかったので、今のままで良いと思います。
- 今のままで大丈夫だと思います。
- 毎回の授業は進捗が丁度良いです。

話し方に関する提案

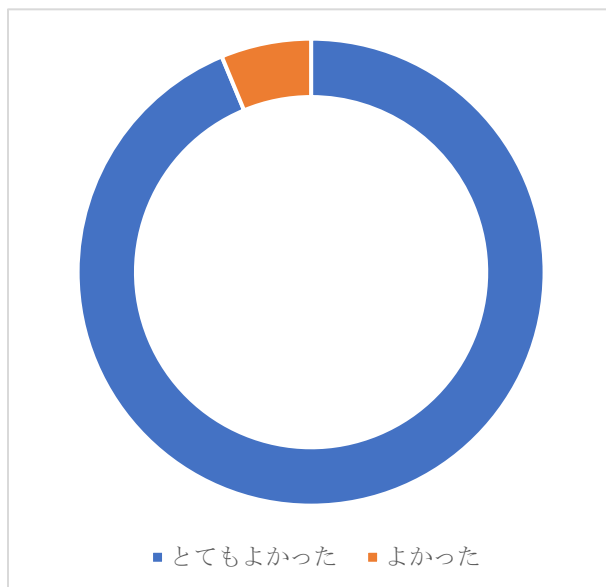
- 今のままで大丈夫だと思います。
- 速すぎなくて分かりやすいです。

上記以外に提案

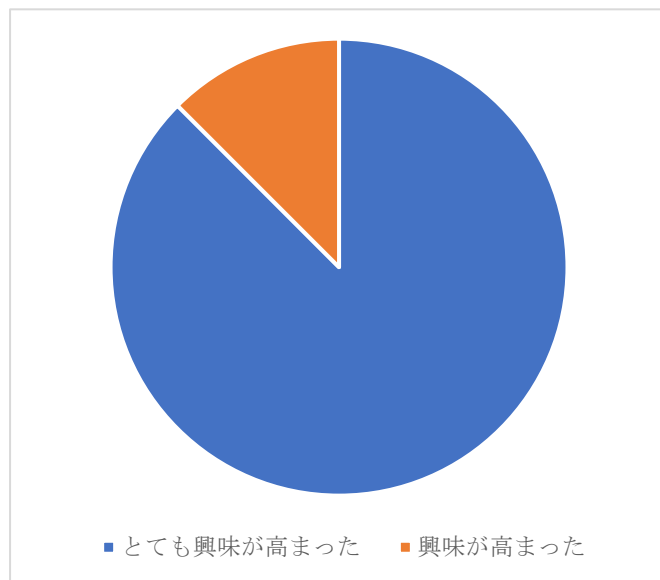
- 特にありません。授業ありがとうございます。
- 生徒同士でのディスカッションを行う時間などがあっても良いと思いました。

句会月見草 チェコ俳人との合同句会

今日のフォーラムはいかがでしたか？



今日のテーマについて



今日のフォーラムのご感想をお願いいたします。

- ・3時間の講義があつという間でした。チェコの方の俳句への想いや、俳句を楽しんでいる姿を拝見する事ができ、とても楽しい時間でした。ありがとうございました。
- ・他の学生の言葉のセンス溢れる俳句を詠めて、非常に有意義な時間となりました。
- ・国が違えば俳句を詠んだ時に受け取る印象もそれぞれで、チェコと日本の方のそれぞれの感想を聞くことができ、視野が広がりました。
- ・句会を通して、同じ受講生や月見草の方々の気づきや思いがとてもユニークで面白かった。遠く離れている国ではあるが、今回の句会を通してお互いの文化や価値観に触れることができ、学びになった。
- ・いろいろな方の俳句を聞くことができ、興味関心や視野がさらに広がりました。
- ・俳句を共有することで、自分にはない表現の仕方を学ぶことができとても有意義な時間となった。
- ・それぞれの俳句の意味を考えながら、多様な感性を感じる事ができ、非常に楽しい時間だった。同じ季語についての句でも、人によって思い浮かぶ情景が異なり、新たな発見があった。
- ・句会に初めて参加したが、チェコと日本でそれぞれ特有な俳句もあって面白かった。
- ・句会というものに初めて参加しましたが、とても楽しかったです。
- ・句会自体も参加したことはなかったのですが、チェコとつないで句会をするという貴重な体験ができてとてもよかったです。

- ・チェコの方々と交流する大変貴重な時間となりました。私の俳句について、多く言及していただき嬉しかったです。
- ・同じ季語でも、様々違った俳句が生まれていて、面白かったです。
- ・皆さんの素晴らしい俳句を見て聞いて味わうことができよかったです。
- ・日本の文化を海外の方と楽しむことが出来て良い経験になりました。
- ・温かい句会でした。

講師へのメッセージをお願いいたします。

- ・翻訳を通してですが、実際にチェコの方と交流ができてとても楽しかったです。ありがとうございました。
 - ・朝早い時間から句会のためにお集まりいただき、様々なコメントをお聞かせくださり誠にありがとうございました。この授業をきっかけに、今まで触れたことない俳句文化の奥深さに気付くことができました。
 - ・俳句からクリスマスツリーや畳、振袖など文化的な違いを共有することができてとても良い機会になりました。また、チェコの方と日本の方の俳句での表現の仕方に特徴があって興味深いと感じました。
- 素敵な句会を開いていただきありがとうございました。
- ・チェコの月見草の方々と句会ができて本当に楽しかったです。このような貴重な機会を設けていただきありがとうございました。このご縁を大切に、俳句についてもっと学びたいと思います！
 - ・新たなものの見方であったり、日本とチェコの俳句の特徴などを楽しみながら学ぶことができた時間だったと思います。貴重な句会に参加できてよかったです。ありがとうございました。
 - ・絨毯と初風という二つの季語しかなかったものの、様々な表現の仕方をえることができとても楽しい時間となりました。ありがとうございました。
 - ・貴重な体験をありがとうございました。自分自身、俳句を作ったことはほとんどなかったので、今回のこの授業を通して、俳句の面白さが分かった気がします。
 - ・たくさんの人の俳句を聞いて、同じ季語でも俳句の表現や意味が異なっていて面白かった。
 - ・本日はありがとうございました。また個人的にも俳句を楽しんでみたいと思います。
 - ・チェコでは朝6時と聞いて驚きました。朝早くからありがとうございました。その場で通訳してもらえるので場の空気が伝わってきてとても面白かったです。
 - ・自分の句が特選に選ばれて大変嬉しく思います。貴重なお褒めな言葉を頂き、大変楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
 - ・言語が異なっても、同じ一つのものを楽しめるということが分かりました。ありがとうございました。
 - ・半年の間時差も存在する中講義していただきありがとうございました。
 - ・ありがとうございました。
 - ・途中からの参加になってしまい、すみませんでした。お世話になりました。

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センターHP

<https://cmps.utsunomiya-u.ac.jp/>

各回の講義資料／イベント→多文化公共圏フォーラム

→多文化公共圏センターワーキングペーパーシリーズに掲載

オンライン国際交流 2022／チェコ共和国
多文化公共圏フォーラム第 6～8、16 回
尾形祐美「南チェコでことばについて考える」
松井貴子「多文化公共圏実践演習(グローバル)」
編集 松井貴子／宇都宮大学国際学部
日本文化論研究室
発行 宇都宮大学国際学部
附属多文化公共圏センター
2023 年 11 月 30 日発行
印刷 株式会社井上総合印刷